

きんもくせい

病院だより

vol.142

令和7年
4月号

まんせいふくびくうえん びちゅうかくわんきょくしょう 慢性副鼻腔炎と鼻中隔彎曲症を知ろう! —あなたの鼻の健康を守るために—



▲慢性副鼻腔炎の手術を行う増田医師(左)

鼻のトラブルでお困りの方が多いのではないのでしょうか。鼻づまりや頭痛、顔の痛みなど、日常生活に支障をきたす症状が続くと、非常に不快ですよね。実際、日本では慢性副鼻腔炎の患者数は約100万人から200万人と推定されています。*

特に「慢性副鼻腔炎」や「鼻中隔彎曲症」は、放置すると症状が長引き、生活の質を大きく低下させることがあります。慢性副鼻腔炎は、風邪やアレルギーなどが原因で、鼻の奥にある副鼻腔に炎症が長期間続く病気です。鼻づまりや膿

のような鼻水、頭痛が特徴的な症状です。また、鼻中隔彎曲症は、鼻の中の骨や軟骨が曲がっているために、呼吸がしにくくなる病気です。

このような症状が続く場合は、専門医による早期の診断と治療が大切です。今号では、これらの病気について詳しく解説し、治療方法などをご紹介します。あなたの鼻の健康を守るために、ぜひご一読ください。

※難病情報センター <https://www.nanbyou.or.jp/>

1. はじめに

鼻副鼻腔疾患は、鼻の通気や嗅覚、生活の質に大きな影響を及ぼす病気です。鼻づまりや膿性鼻汁、顔面痛といった症状を引き起こし、日常生活を妨げるだけでなく、放置すれば重篤な合併症につながることもあります。特に慢性副鼻腔炎や鼻中隔彎曲症は患者数が多く、適切な診断と治療が必要な疾患です。

2. 慢性副鼻腔炎

慢性副鼻腔炎は、鼻腔に隣接する空間である副鼻腔の粘膜に慢性的な炎症が持続する状態を指します。この病気は、鼻と副鼻腔の間の通路が閉塞し、副鼻腔内に膿がたまることによって引き起こされます。急性副鼻腔炎が長く続く場合や、繰り返し炎症を起こして慢性化する場合に診断されます。

〈慢性副鼻腔炎の主な症状〉

- ・鼻閉(鼻づまり)
- ・膿性鼻汁
- ・顔面痛や圧迫感
頬や目の周囲、額の部分に痛みや圧迫感を感じることがあります。
- ・嗅覚障害

〈慢性副鼻腔炎の主な種類〉

慢性副鼻腔炎は、細菌やウイルス感染による化膿性副鼻腔炎(蓄膿症)の他にも、原因や病態によっていくつかの種類に分けられます。代表的なものを3つご紹介します。

①歯性上顎洞炎

歯周病や虫歯、抜歯後の感染が副鼻腔に波及して炎症を引き起こします。特徴的な症状として、片側の鼻づまりや膿性鼻汁、歯の痛みなどが挙げられます。治療では、原因となる歯の治療や抗菌薬の投与が行われますが、炎症が強い場合は手術が行われることもあります。

②副鼻腔真菌症(図1)

何らかの原因でカビ(真菌)が副鼻腔内で異常に増殖することによって引き起こされる疾患です。治療は外科的に真菌を除去することが中心となります。

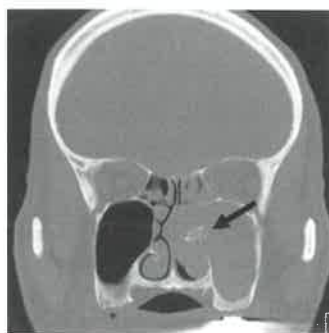


図1: 副鼻腔真菌症のCT画像
副鼻腔の陰影に加え、真菌の塊による白い石灰化が認められる

③好酸球性副鼻腔炎

アレルギー体質や喘息を合併する方に多い病態です。治療には、薬物治療や手術が必要であり、再発を防ぐために長期的な管理が求められます。また、再発を繰り返す難治例の場合には、注射薬(生物学的製剤)による治療を行うこともあります。

内視鏡下鼻副鼻腔手術(ESS)

薬物治療で効果が不十分である場合や、病状が進行している副鼻腔炎に対しては、内視鏡を用いた手術が行われます。鼻の穴から内視鏡を入れて、ポリープや膿、真菌塊を取り除きます。さらに、再発予防と通気改善のために、病的な粘膜や骨を取り除き、鼻腔と副鼻腔をつなぐ経路を広げます。

3. 鼻中隔彎曲症(図2)

鼻中隔彎曲症は、鼻腔を左右に分ける鼻中隔が曲がっている状態で、成長過程での骨や軟骨のズレや外傷が原因となります。これにより、片側または両側の鼻腔が狭くなり、鼻呼吸が困難になります。診断は、内視鏡検査やCT検査で行います。

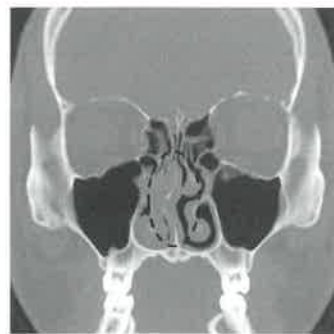


図2: 鼻中隔彎曲症のCT画像
鼻腔を左右に分ける鼻中隔の骨が「く」の字に彎曲して右鼻腔が狭くなっている

〈鼻中隔彎曲症の主な症状〉

- ・鼻閉(鼻づまり)
- ・鼻出血
- ・合併症
慢性副鼻腔炎、いびき、無呼吸症候群などが引き起こされる可能性があります。

鼻中隔矯正術

鼻中隔彎曲症の治療には、薬物療法による症状の緩和もありますが、根本的な治療法は手術です。内視鏡を使用して、鼻中隔の曲がった骨や軟骨を部分的に切除し、まっすぐに整える手術を行います。また、慢性副鼻腔炎を合併している場合には、ESSと同時に鼻中隔矯正術を実施することもあります。

4. 当院の取り組みと最新技術

副鼻腔は目や脳などの重要な臓器に隣接しているため、安全で確実な内視鏡手術には高度な技術とそれを支える特殊な機器が必要です。

当院では、手術中の正確な位置把握を可能にし、合

併症のリスクを最小限に抑える「磁気式ナビゲーションシステム(※)」や、ポリープや炎症組織を迅速かつ正確に除去できる「マイクロデブリッター」(図3)などの最新の手術支援機器を導入しています。

(※) 磁力を使って医療機器の位置を正確に追跡し、手術や治療の精度を向上させるシステムのことです。

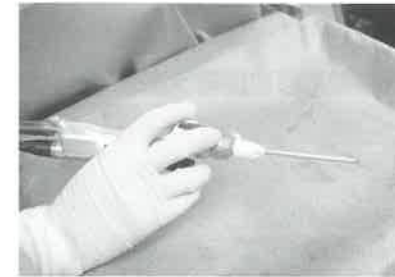


図3: マイクロデブリッター
先端からポリープや炎症組織を吸引しながら清掃できる

また、当院は令和6年度から、県内で3番目の日本鼻科学会認定「鼻科手術認可施設」となりました。学会認定施設として、患者さまに高い水準の安定した手術を提供いたします。

5. おわりに

慢性副鼻腔炎や鼻中隔彎曲症は、適切な診断と治療によって症状の改善が期待できる疾患です。当院では、豊富な経験を持つ医師と最新の医療機器を用いて、患者さま一人ひとりに合わせた治療を提供しています。当院の受診には原則紹介状が必要ですので鼻の不調でお悩みの方は、まずは、かかりつけ医にご相談ください。

看護部通信

リーダー業務が看護職としての成長を導く

当院では、入職から段階的にスキルアップできる教育体制を整えています。入職3年目にはリーダー業務についての研修を受け、4年目からは本格的にリーダーとしての役割を担っていきます。メンバーが円滑に業務を進められるよう気を配り、サポートしていくこともリーダー業務の一つです。これには、病棟全体の患者情報やメンバーの業務内容、進行状況を把握することが欠かせません。まだ十分にスタッフの状況を把握しきれず、サポートが不足している場面もありますが、日々の振り返りを通じて改善に努めています。リーダーとして責任を感じ、不安を抱えることもありますが、先輩看護師の「最初から完璧にできるわけではない、メンバーと協力しながら進めていこう」というアドバイスが心の支えとなり、現在はチーム全員と協力してリーダー業務に取り組んでいます。後輩看護師や病棟スタッフが安心して働けるようサポートできる縁の下のような存在になることが目標です。日々、一つひとつの課題に向き合いながら、少しずつ前進しています。



▲病棟で後輩の指導を行う看護師
(手前が後輩)

今後も地域の皆さまに安心で安全な看護を提供できるよう、努力を続けてまいります。

5階西病棟 鈴木 千恵

新棟建設工事に伴う敷地内道路の制限について

- 病院整備工事实施のため、病院敷地内の道路の通行制限や通行経路の変更を予定しています。工事の実施と合わせ、ご不便・ご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。
工事・制限予定期間: 令和7年4月～令和8年6月

■敷地内道路通行制限■

- 患者駐車場と職員駐車場をつなぐ道路が北側から南側への一方通行となります。
- 病院敷地西側の入口からは患者駐車場へ入れませんので、北側の入口からお入りください。

■通行経路変更■

- 正面玄関までの通行経路を一部変更します。
- 救急車の進入経路確保にご協力をお願いします。



▲北東側からみた新棟外観イメージ

工事・制限に関する詳細は中東遠総合医療センター病院整備計画特設ページをご覧ください。
<https://chutoen-hp.co.jp/byouinseibi.tokusetu/>



通行制限に関するお問い合わせ
管理課 電話: 0537-28-9502
時間: 平日8:15～17:00

RECRUIT

地域に
貢献研修
充実

安定

子育て
応援

詳細はこちら



当院では職員を募集しています 当院リクルートサイトに募集情報を順次掲載予定

令和8年4月採用 正規職員募集

看護師

[試験日] 令和7年5月17日(土)

[受付期間] 令和7年4月1日～5月7日

[採用予定日] 令和8年4月1日 ※経験者は応相談

上記以外の職種も当院ホームページ(リクルートサイト)に募集情報を順次掲載します

薬剤師

[試験日] 令和7年5月9日(金)

[受付期間] 令和7年4月1日～4月30日

[採用予定日] 令和8年4月1日 ※経験者は応相談



会計年度任用職員(非常勤職員)募集

会計年度任用職員を募集しています。患者さんと地域医療のためにぜひ当院と一緒に働きませんか?

【現在募集している職種】・メディカルエイド・医師事務作業補助者・事務職員・看護師※・薬剤師※ ※短時間勤務も可能です
詳細は当院ホームページ、ハローワークをご確認ください。

第45回 医療市民講座のご案内

参加無料
どなたでも

日時 令和7年5月17日(土)午前10時～正午

会場 袋井市月見の里学遊館 うさぎホール(袋井市上山梨4-3-7)

定員 300名(先着順)

テーマ 『認知症を知る・備える・支える～正しい理解と最新医療～』

演
題

①「認知症について」

講師:若井正一(副院長兼脳神経内科診療部長)

②「認知症疾患医療センターについて」

講師:山本恵利佳(精神保健福祉士)

③「アミロイドPET及びPET検査について」

講師:畑中貴台(診療放射線技師)

申込み 4月1日(火)から5月16日(金)午後5時までに電話、申込フォームから。

問合せ先 経営戦略室 0537-21-5555(代表)

詳細はこちら

人間ドックオプション・PETがん検診
4月～6月キャンペーン

期間 4月1日(火)～6月30日(月)受診の方

内容 ①腫瘍マーカー6種類8,800円→4,400円

②心臓・睡眠セット16,500円→8,250円

③PETがん検診88,000円→66,000円

※全て税込

※閉所恐怖症の方、妊娠中や妊娠の可能性がある方はPETがん検診を受けることができません。

申込み WEB予約または電話

問合せ先 人間ドック・健診センター

TEL0537-28-8028

(午前9時～午後4時30分)

土・日曜、祝日は休み)

※詳細はホームページでご確認ください。

詳細はこちら



東海アクシス看護専門学校宣誓式のご案内

日時 令和7年5月11日(日)午前10時～午前11時15分

会場 東海アクシス看護専門学校 体育館

申込み 東海アクシス看護専門学校ホームページ
専用申込フォームから申し込み

令和7年4月14日(月)～4月29日(火)

問合せ先 東海アクシス看護専門学校 総務課
(電話)0538-43-8111

詳細はこちら

2月の
診療実績

1日あたりの患者数	
入院	462人
外来	1,178人
紹介率	87.0%
逆紹介率	115.6%
病床利用率	92.3%
平均在院日数	10.0日
手術件数	508件
救急センター受診	1,307人
救急搬送件数	602件

外来担当医表
こちらから

病院だより「きんもくせい」は、中東遠総合医療センター、掛川・袋井両市役所及び一部の市内公共施設にて無料で配布しております。

ホームページ <https://www.chutoen-hp.shizuoka.jp/>

過去の病院だよりをホームページでご覧いただけます。 中東遠 🔍 検索

スマートフォン・タブレットからアクセスする際にはQRコードをご利用ください



〒436-8555

掛川市菖蒲ヶ池1番地の1

TEL 0537-21-5555

日本医療機能評価機構
認定第 JC2093 号